Fledgeプログラムを受講するひとへ!

Voice

「大阪公立大学 アントレプレナー 教育へようこそ!」

大阪公立大学特任教授
元（株）日立製作所CVC室長
広瀬 正

皆さんのなかで起業したいと考えている方はどのくらいいますか。"Fledge"は、事業アイデアの創生法や課題解決法などを学びながら、アントレプレナーシップを醸成する教育プログラムです。アントレプレナーシップを日本語では " 起業家精神"と訳しますが、起業する人のためだけのものではありません。誰でもが持つべき、困難を乗り越えるエネルギーの持ち方、大人の常識です。新しい事業にチャレンジするには、**『課題の本質を見抜く力、事業を計画する力、プランを説明し、説得する力』**が必要です。これらは、一種のスキルですので磨けば必ず上達します。仲間と一緒に考え抜くという経験がスキルの上達を早めます。"Fledge"では海外研修を含む色々なプログラムを取り揃えています。事業化の成功とは、競争力を磨き、企業価値の向上を果たすことです。それは、個人にも当てはまります。アントレプレナーシップは、思考スキルを磨き、自身の価値の向上を果たすことで、各人の生き方にも通じます。講師陣は自らの経験から学んだことをお話します。「正しいアプローチ、正しい選択、正しい勇気の持ち方」を一緒に考えましょう。

久保 ねね
現代システム科学域
マネジメント学類 (B4)

「多くの機会や繋がりを得ました」

パンヤーピワット経営大学でのタイサマースクール、TEC 2D、EDGE-NEXT 日米アントレ協奏シンポジウム…。この 1 年だけでも多くの機会や繋がりを得ました。TEC 2D で出会った仲間とは大学のビジコンに参加しました。メンタリングではスライドの構成や掘り下げ方の知恵を頂き、提案が鋭く磨かれていくのを実感できました。専攻や学年、国境をも超えたグループワークを通して、グループでの強みや役割など自分の在り方を強く意識するようになりました。

山岡 幹太
工学域
電気電子系学類 (B4)

「国と地域の制約を超えたつながりができた」

Entrepreneurship Bootcamp 2020 では、アメリカ東海岸の MIT や Babson 大学の教授と本学や九大、APU、NAIST の生徒がオンラインでつながり、理論だけでなく、スタートアップを想定したプロトタイプ作成をチームで実践し学べました。また、全てが英語で行われ、エネルギーに満ちた留学生達に良い意味で圧倒されました。他にも" Fledge" のビジネスアイデアコンテスト、ERAU Winter School など Fledge プログラムを通して国と地域の制約を超えたつながりができ、またビジネス的視点での問題解決法を学べたので有益でした。

木岡 智優
現代システム科学域
環境システム学類 (B3)

「人生で大切なこと、忘れてはいけないこと」

「キャンパス空間とアクティビティを作るプロジェクト」で、コロナ禍で失われた、学生生活への意欲回復を目的として、大学でイルミネーションイベントを行いました。一人でできることは限られていますが、他者と協働することで大きな挑戦ができるということと、協働する上で必要なスキルを学びました。私たちは一人の力で生きているわけではありませんが、少なくとも私はそれを忘れてしまうときがあります。だからこそ、他者と協働する大切さ・面白さを身をもって学べたのは、人生において重要な経験だったと思います。

受講お申込みは専用フォームで

下記 QR コードより必要事項を入力し、希望講義にお申し込みください。

STEP1 専用フォーム (QR) より必要事項を入力する

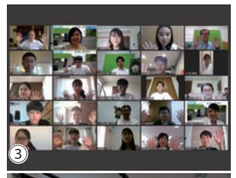
https://onl.la/dMZwp2R

STEP2 講義開始 2 週間前に受講案内が届く

※ 講義は 1 つから受講が可能です。
※ 受講料について
本学の学生、教職員は無料です。
一般の方は、受講料が必要です。

Fledge活動紹介

学域生から大学院生まで気軽にご参加いただけるイベントが多数あります。ホームページ・学内看板などで募集いたしますので、ご興味のある方は、Fledge 事務局までご連絡ください。



①カンボジア 王立プノンペン大学研修 2019 ②ビジネスアイデアコンテスト ③高校生起業家教育講座 ④ビジネス企画発表会

お問合せ　大阪公立大学 国際基幹教育機構 高度人材育成推進センター Fledge事務局
〒599-8531 大阪府堺市中区学園町1-1 A6棟3階312室 TEL 072-254-9838 E-mail gr-idec-fledge@omu.ac.jp URL https://www.omu.ac.jp/olas/jinzai

Fledge

Fledgeは、起業のエコシステム拠点として、多様な価値観を共有し、起業に興味を持つ人や創造的な企画立案の方法を学びたい人に向けて、アントレプレナーシップの教育を行います。

大阪公立大学
Osaka Metropolitan University

2022 年度 受講生募集！

大阪公立大学 アントレプレナー教育Fledgeプログラム

講義案内

まだまだ知らない世界がある!

すべては「やってみよう」からはじまる！

学域生・大学院生・一般の方
どなたでも受講できます！

お申込み・お問合せ　大阪公立大学 国際基幹教育機構 高度人材育成推進センター Fledge事務局
TEL：072-254-9838 / E-mail：gr-idec-fledge@omu.ac.jp

対象：学生、大学教職員・一般の方で、起業に興味のある方、独創的な技術で起業を考えている方、革新的な事業の実現を目指している方

\ 世界が広がる /

Fledgeプログラムには選択できる3つのフレームがあります。

講義は１つから受講できます。

柔軟な発想力、企画実行力のアップに!
ビジネスアイデア創出
↓こんな方にお勧め↓

ビジネスアイデア創出やデザイン思考システム思考の基礎を学びたい人

講義名
- ●アイディエーション演習 (TEC 2D)
- ●戦略的システム思考力演習

インターンシップや就活前のスキルアップに!
ビジネスプラン作成
↓こんな方にお勧め↓

事業化のプロセスを学びたい人

講義名
- ●ビジネス企画特別演習 (TEC 1)
- ●MOT 事例演習 (TEC 2A)
- ●MOT コンサル演習 (TEC 2B)
- ●知財戦略演習 (TEC 2C)
- ●マネジメント&マーケティング演習 (TEC 2E)

視野を広げるステップに!
起業実践
↓こんな方にお勧め↓

起業・新規事業創成の実践を学びたい人

講義名
- ●ベンチャービジネス＆アントレプレナーシップ基礎 (TEC 2F)
- ●ベンチャービジネス演習 (TEC 2G)
- ●リーダーシップ演習 (TEC 2H)

講義・演習は、原則中百舌鳥キャンパスB4 棟東K102講義室で実施します。 e-learning の受講方法、講義室の変更 については、講義開始 2 週間前を目安に受講希望者にメールでお知らせします。

ビジネスアイデア創出

アイディエーション演習 TEC 2D

概　要	企業研究者として必要なアイデア創出の方法を学ぶ
講義目的	ビジネスアイデア創出や新商品創出に向けたアイディエーション及びデザイン思考の基礎について、身近な商品を題材に演習を通して学びます。
講　師	(株)パートナーズ　マーケティング部 部長 トイクリエイター 大澤 孝 氏 (株)ブリヂストン 事業開発戦略企画部 事業開発共創戦略課 課長 椎野 修 氏 大阪公立大学特任教授 元(株)日立製作所CVC室長 広瀬 正
講義形式	講義・グループ討議・プレゼンテーションなどの演習
講 義 日	8/26 、9/2 金曜日 4、5 コマ (大澤 孝 氏) 9/9 金曜日 4、5 コマ (椎野 修 氏) 9/16 金曜日 4、5 コマ (広瀬 正)

戦略的システム思考力演習 1、2

概　要	基礎的研究成果で社会課題を解決するアプリケーションに結びつける方法を学ぶ
講義目的	複雑なものごとを俯瞰的に見る「システム思考」と、新しい発想を創造する「デザイン思考」を学ぶ演習科目です。システム発想で、基礎的研究を基に社会課題を解決するアプリケーションに導くまでのプロセスと手法を習得します。システム発想が身につくだけでなく、産業界で役立つアイディエーション能力が醸成されます。
講　師	大阪公立大学 国際基幹教育機構 教授 芦田 淳 メンター(企業幹部経験者をグループ単位に配置)
講義形式	講義・グループワーク形式の演習
講 義 日	前期、後期 木曜日 4、5 コマ

ビジネスプラン作成

ビジネス企画特別演習 TEC 1

概　要	研究成果をビジネスに結びつける企画を行い、事業化の素養を学ぶ
講義目的	自らの研究又は大学所有の知的財産を用いてビジネス企画を行います。個人演習（市場調査、特許調査、マーケティング含む）とプレゼンテーション、メンターとの相談を繰り返してビジネス企画を完成させ、事業化のプロセスを体得します。
講　師	大阪公立大学 国際基幹教育機構 教授 芦田 淳 メンター(企業幹部経験者を個別設定)
講義形式	講義・個人のビジネス企画、グループワークを合わせた演習
講 義 日	8/2 火曜日 5 コマ 8/23、8/30、10/4、10/11、11/1 火曜日 4、5 コマ A6 棟 329 室 12/6 火曜日 4 ～ 5 コマ目安 ビジネス企画発表会

MOT事例演習 TEC 2A

概　要	事業化に向けた研究開発マネジメントや技術経営、ビジネス提案を学ぶ
講義目的	企業研究者に必要となるMOT（Management of Technology）の基礎を知り、事業化に向けた研究開発マネジメントや商品開発戦略、知的財産権の基礎、技術経営の必要性・重要性、ビジネス提案に必要な要素を講演・演習を通して学びます。
講　師	University of New Mexico, Professor(Former President), Robert G.Frank, Ph.D. Co-founder,COO, KOSEI LLC,Japan/Lecturer, Innovation Academy,UNM. Eri Hoshi (英語による講義)
講義形式	講義・演習・e-learning 受講
講 義 日	e-learning 受講：7/1～11/25 (Robert G.Frank, Ph.D.) 11/25、12/15 木曜日 4、5 コマ (Eri Hoshi)

MOTコンサル演習 TEC 2B

概　要	現役コンサルタント講師から技術マネジメントを学ぶ
講義目的	演習を通じて、MOT（技術マネジメント）とそれに関連する幅広い知識を修得するとともに、科学技術研究成果の事業化・産業化に関する汎用的な考え方・能力、および科学研究の進め方や研究計画企画に関する考え方・能力を身につけます。
講　師	PwC コンサルティング(同)シニアマネージャー(MOT) 鐘ヶ江 靖史 氏
講義形式	講義・グループ討議・プレゼンテーションなどの演習・e-learning 受講
講 義 日	e-learning 受講：7/1 ～ 11/8（鐘ヶ江 靖史 氏） 11/8、11/15、11/22 火曜日 4、5 コマ ※ 11/15、22 は実務家教員育成研修プログラム履修生と合同講義

知財戦略演習 TEC 2C

概　要	研究開発職に必要な知的財産について学ぶ
講義目的	知的財産は事業活動の根幹です。本演習では特許の新規性、進歩性に絞り、「強い特許の作り方」を体得します。スタートアップ企業にとっての知財戦略も学びます。
講　師	大阪公立大学 研究推進本部 URAセンター長 元 シャープ(株)バイオセンシングシステム研究所室長 赤木 与志郎
講義形式	講義・演習
講 義 日	10/6、13、20、27、11/10、17、24、12/1 木曜日 4 コマ

マネジメント&マーケティング演習 TEC 2E

概　要	実践的なマネジメントとマーケティングの知識を学ぶ
講義目的	ビジネスやプロジェクトを円滑かつ的確に進めるには、データや情報に基づき、適切な計画を立て、状況を正しく判断して戦略を決めることが重要です。本講座では、様々な意思決定の場面で役立つ実践的なマネジメントとマーケティングの知識について演習を通して学びます。 ※後期に留学生対象の別講座を開講します。
講　師	大阪公立大学 工学研究科 電気電子システム工学分野 教授 森澤 和子 拓殖大学 商学部 准教授 足代 訓史 氏
講義形式	講義・グループ討議・プレゼンテーションなどの演習
講 義 日	10/17、24、11/7、14 月曜日 4 コマ (森澤 和子) 10/29(土)、10/31(月)3、4 コマ (足代 訓史 氏)

起業実践

ベンチャービジネス&アントレプレナーシップ基礎 TEC 2F

概　要	起業や企業での新規事業の基礎知識を学ぶ
講義目的	ベンチャービジネスとアントレプレナーシップについて、事前学習と演習型講義でその基礎を学びます。この科目はベンチャービジネス演習 (TEC 2G) と組み合わせた受講を推奨しています。
講　師	大阪公立大学特任教授　元(株)日立製作所CVC室長 広瀬 正
講義形式	全て e-learning 受講
講 義 日	e-learning 受講：7/1 ～ 11/9 (広瀬 正)

ベンチャービジネス演習 TEC 2G

概　要	起業や企業での新規事業に必要な知識を学ぶ
講義目的	起業や企業における新規事業開始にあたり必要な基礎知識を、演習を通して学びます。各自の事業化テーマを段階的にブラッシュアップしてビジネスプランを成熟させます。
講　師	大阪公立大学特任教授　元(株)日立製作所CVC室長 広瀬 正 (英語対応可能)
講義形式	講義・グループ討議・プレゼンテーションなどの演習 ※別途、ベンチャービジネス&アントレプレナーシップ基礎 e-learning 受講が望ましい
講 義 日	11/9、16、30、12/4 水曜日 4、5 コマ ※ 11/9、12/14 は実務家教員育成研修プログラム履修生と合同講義

リーダーシップ演習 TEC 2H

概　要	企業で求められるリーダーシップのあり方を実践的に学ぶ
講義目的	産業界を牽引するイノベーション創出型研究リーダーに求められる素養であるリーダーシップのあり方を実践的な演習を通して学び、リーダーシップを身に着けます。
講　師	Meijo University, Lecturer, Author, and Coach, Ian Roth, Ph. D. (英語による講義) 神戸情報大学院大学 准教授 元パナソニック (株) 小藪 康 氏 PM I 日本支部 地域サービス委員　成松 秀夫 氏
講義形式	講義・グループワーク
講 義 日	e-learning 受講：7/5 (火) ～ 8/24(水) ① (Ian Roth,Ph.D.) ② (小藪 康氏) 演習：8/24(水) 13:00 ～ 16:15 (Ian Roth, Ph. D.) 8/31(水) 4、5 コマ (小藪 康 氏) 9/5 (月) 4、5 コマ (成松 秀夫 氏)

授業時間：3 コマ (3 時限目) 13 : 15 ～ 14 : 45、 4 コマ (4 時限目) 15 : 00 ～ 16 : 30、 5 コマ (5 時限目) 16 : 45 ～ 18 : 15